

## 宗内寺院紹介 56

## 兵庫教区第二部

## 御嶽山 清水寺



①大講堂 ②もみじの境内 ③仁王門 ④根本中堂 ⑤根本中堂(夏の千燈会)

兵庫教区第二部  
御嶽山 清水寺

住 所／〒673-1402 兵庫県加東市平木1194  
電話番号／0795-45-0025

御開山法道仙人は印度の僧で、今より千八百年前、人皇十二代景行天皇が治められていた時に、中国、朝鮮を経て御嶽山に住まれ鎮護国家豊作を祈願されました。  
推古三十五年(六二七年)推古天皇勅願により、根本中堂が建立され、仙人一刀三礼の秘仏「一面観音」、「脇士毘沙門天王」、「吉祥天女」の聖像が安置されました。もともとこの地は水に乏しく、仙人、水神に祈ったところ、霊泉が湧水し、その事に感謝して「清水寺」と名付けられました。  
神亀二年(七二五年)聖武天皇は行基菩薩に勅願して大講堂を建立、永く經典の講義をする道場として、法灯を国中に輝かされました。  
花山法皇西国御巡拝の時、ここを訪ねられ御詠されて以来、西国二十五番の札堂と称するようになりしました。